

# たいようオルガン

a sound of  
Taiyo-Organ

## Program

井上武士：うみ

中田喜直：ちいさい秋みつけた

岡野貞一：紅葉

野村誠：たいようオルガン

水戸芸術館委嘱作品・世界初演

原作：荒井良二「たいようオルガン」(偕成社)

1 あさがきた前奏曲

2 ゾウバストッカータ

3 賛美歌くさはえてる

4 はたけある音頭

5 DJくもりのくも

6 ビルいっぱい音列

7 あめドラム

8 あめやんで間奏曲

9 ゾウバス追走曲

10 民謡うみのにおい

11 おちゃいだけファンファーレ

12 すないっぱい行進曲

13 ゆうやけカーニバル

14 つきオルガン夜想曲

ほか

くもり30  
ゾウバスはしる、どこまでも  
たいようオルガンに  
見まもられながら

©偕成社

2021.11.3 (水) (祝)

14:00 開演 (13:15 開場)

水戸芸術館 エントランスホール

料金 (全席指定)

1階席 | 子ども (3~12歳) 1,000円 / 一般 (12歳以上) 2,500円

2階席 | 子ども (10~12歳) 800円 / 一般 (12歳以上) 2,000円

※2階席は一部スクリーンが見えづらい席がございます。

チケット発売 | 8.28 (土)

先行予約 | 財団運営維持会員 8.24 (木) ※電話・WEB予約のみ

水戸芸術館メンバーズ 8.25 (金) ※電話・WEB予約のみ

※当館では新型コロナウイルス感染拡大防止の対策を行っており、通常の定員より少ない席数で開催する予定です。ただし今後の感染状況により、座席が追加される場合や席の移動をお願いする場合があります。あらかじめご了承ください。



小林 沙羅  
(ソプラノ)



石丸 由佳  
(オルガン)

小さな聴き手のためのコンサート

# たいようオルガン

a sound of  
Taiyo-Organ

## 『たいようオルガン』の世界が カラフルな音楽に! オルガンと歌でつづるゾウバスの旅

絵本作家・荒井良二さんによる人気作『たいようオルガン』が、音楽として生まれ変わったら…? 空の上でオルガンを奏でるたいように見守られながら、ゾウバスがどこまでも旅をつづけるこの絵本は、ページをめくるたびに溢れる色彩感と生命力、遊び心たっぷりなことばの魅力で、多くの人を惹きつけてやみません。この原作をもとに新しい音楽を作ったのが、多岐にわたる活動で国際的に活躍している作曲家・野村誠さん。原作の豊かな世界観とまるでセッションするように、オルガンとソプラノのための音楽作品が作曲されました。その作品にみずみずしい息吹を注ぎ込むのは、優しく豊郁とした歌声と多彩な表現力が魅力のソプラノ・小林沙羅さん、そして音色への抜群のセンスと躍動感のある演奏でオルガン界に新風を吹き込むオルガニスト・石丸由佳さん。スクリーンに映し出される原画とともに、ぜひ一緒に、音楽版『たいようオルガン』の旅を楽しんでみませんか。

ゾウバスはしる、どこまでも  
たいようオルガンに見まもられながら

©PON COLUMBIA



こばやし さら  
出演 | 小林 沙羅 (ソプラノ)

東京藝術大学及び同大学院修了。2010～15年ウィーンとローマにて研鑽を積む。2012年ブルガリア国立歌劇場『ジャンニ・スキッキ』で欧州デビュー。2015年及び2020年野田秀樹演出『フィガロの結婚』、2017年藤原歌劇団『カルメン』、2019年全国共同制作オペラ『ドン・ジョバンニ』、同2021年『夕鶴』等話題作に続々出演。2021年12月には姫路市文化コンベンションセンター『千姫』出演も予定。2019年、3rd アルバム『日本の詩(うた)』をリリース。自宅での「小林沙羅 at home プライベートコンサート」をYouTubeチャンネルにて配信するなど、新しい取り組みも始めている。2017年第27回出光音楽賞、2019年第20回ホテルオークラ賞受賞。藤原歌劇団団員。大阪芸術大学准教授。https://sarakobayashi.com/



いしまる ゆか  
出演 | 石丸 由佳 (オルガン)

東京藝術大学及び同大学院修了。デンマーク王立音楽院、シュトゥットガルト音楽大学にて国家演奏家資格取得。世界的権威のあるシャルトル国際オルガンコンクールで優勝、併せてJ.アラン賞受賞。パリのノートルダム大聖堂等ヨーロッパ10か国以上や日本各地でリサイタルを行っている。国内外の主要オーケストラと多数共演。テレビ朝日「題名のない音楽会」、NHK 紅白歌合戦に出演するなど幅広く活躍中。これまでにない企画演出やプログラミングは各所で高い評価を受けており、オルガンの普及、教育プログラムにも尽力している。キングレコードよりCDアルバム「オルガン・オデッセイ」「オルガン・クリスマス」をリリース。2020年4月より新潟市民芸術文化会館りゅうとびあ専用オルガニスト。武蔵野音楽大学非常勤講師。ココペリオルガニスタジオ主宰。公式HP: http://yukaishimaru.pecori.jp



©Naoko Nagasawa

あらい りょうじ  
原作者 | 荒井 良二

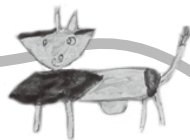
1956年山形県生まれ。『たいようオルガン』でJBBY賞を、『あさになったのでまどをあけますよ』で産経児童出版文化賞・大賞を、『きょうはそらにまるいつき』(以上 偕成社刊)で日本絵本大賞を受賞するほか、2005年には日本人として初めてアストリッド・リンドグリーン記念文学賞を受賞するなど国内外で高い評価を得る。またNHK連続テレビ小説『純と愛』のオープニングイラストを担当。2018年まで「みちのおくの芸術祭山形ピエンナーレ」芸術監督を務め、活動の幅を広げている。  
https://www.ryoji-arai.com/



©有村 誠

のむら まこと  
作曲 | 野村 誠

2005年に、横浜みなとみらいホールで、子どもたちとオルガン曲を作るプロジェクトを行い、『オルガンスープ』を作曲。2006年にNHKのテレビ番組『あいのて』の番組で出会って以来、福岡、新潟、山形などで荒井良二と数多くのコラボレーションを行う。2018年にテアトロ・ムジーク・インプロヴィーズとして水戸芸術館で滞在制作・上演した『うつくしいまち』は、翌年イタリア最大のクラシック音楽祭MITO Settembre Musicaでミラノとトリノで4回上演。びわ湖アーツツミンぐる2021『ガチャ・コン音楽祭』ディレクターとして、近江鉄道の車内放送や駅を活用した音楽祭を企画。著書に『音楽の未来を作曲する』(晶文社)ほか、CDに『ノムラピアノ』(とんつーレコード)ほか多数。アサヒビール芸術賞受賞。日本センチュリー交響楽団コミュニティプログラムディレクター。http://www.makotonomura.net/



### 【チケットの取り扱い】

水戸芸術館 ・エントランスホール内チケットカウンター  
・チケット予約センター TEL.029-231-8000  
・ウェブ予約 <https://www.arttowermito.or.jp/tickets/ticket.html>

●車椅子のお客様、盲導犬、介助犬同伴のお客様はご予約時にお知らせください。●2歳以下のお子様のご入場はご遠慮ください。●公演の内容は変更になる場合がございます。●公演中止の場合を除き、一度購入されたチケットの払い戻し、交換はできませんのでご了承ください。



お問合せ | 水戸芸術館 TEL.029-227-8111 (9:30～18:00 月曜休館)  
<https://www.arttowermito.or.jp>

交通のご案内 → JR常磐線水戸駅北口より、バスターミナル4～7番のりばから泉町1丁目下車、徒歩2分。

### 《新型コロナウイルス感染拡大防止に関するお客様へのお願い》

●新型コロナウイルス感染症の再拡大など、状況の悪化により内容の変更や公演の中止または延期を余儀なくされる場合もございますので、最新情報は当館ウェブサイトやSNSにてご確認ください。●入館時の検温にご協力お願いいたします。37.5度以上の熱があった場合はご入場をお控え願います。●館内ではマスクの着用をお願いいたします。●まわりの方とは距離をおとりください。●体調がすぐれないお客様はご来場をお控えください。●手洗いと手指の消毒にご協力ください。●クロークのご利用は当面の間、中止させていただきます。●出演者とのご面会はご遠慮いただきます。また、出演者への花束やプレゼントはスタッフがお預かりいたします。